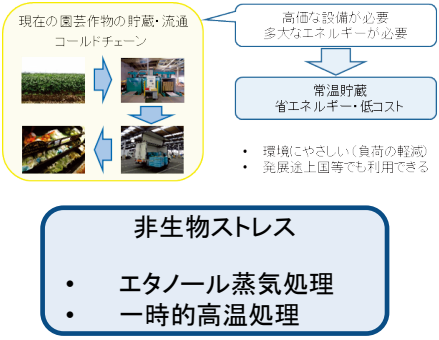
環境にやさしく、費用対効果に優れた園芸作物の貯蔵の研究開発

研究者	農　学部	生物資源　学科	
	名前	鈴木 康生	教授
		SUZUKI　YASUO	
専門分野	園芸学		

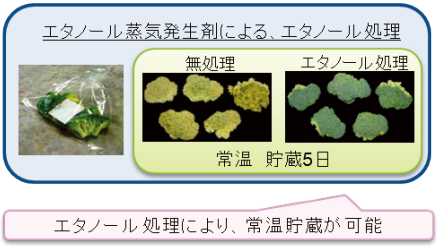
主な経歴	博士（農学）（名古屋大学） 神戸大学大学院農学研究科　助教
所属学会	園芸学会 日本食品保蔵科学会

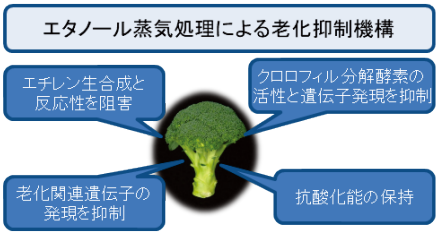
キーワード　園芸作物、貯蔵、流通、品質

収穫した園芸作物は非常に傷みやすく、品質は急速に劣化します。途上国ではもとより先進国でも、多大な量の園芸作物が利用されることなく、無駄に破棄されています。また、園芸作物を新鮮な状態で消費者に届けることは、おいしさだけでなく、栄養価の面からも重要です。現在、貯蔵・流通は低温により行われていますが、これには多大なエネルギーと設備を必要とします。環境負荷を軽減すべく、非生物ストレス等を用いた、省エネルギーで低コストな常温での園芸作物の品質保持技術の開発とその機構の解明を行っています。



エタノール蒸気処理による、
園芸作物の品質保持とその機構





参考文献：鈴木康生（2011）青果物の貯蔵性に及ぼすエタノール蒸気処理の効果に関する生理・生化学的研究，日本食品保蔵科学会誌，37（2）：75-83

企業・自治体等の方へ コメント・メッセージ　上記以外にも、青果物の貯蔵や流通時の課題解決（高品質化、貯蔵期間の延長、コストの削減等）に対応します。